

令和7年9月5日

件名 特定外来生物セアカゴケグモの確認について

令和7年9月4日（木）に、高崎市内において特定外来生物である「セアカゴケグモ」の成体（メス）2匹が確認されました。

発見された成体は既に駆除しており、現在までに発見地点周辺から新たな確認はされていません。また、現在までに咬まれた人も確認されていません。

1 経過

○9月4日（木）

- ・高崎市保渡田町の市立上^{かみさと}郊小学校から、西校舎の2階ベランダ側柱と壁の間から成体1匹、西校舎外にある外水道の縁から成体1匹、セアカゴケグモと疑われる成体合計2匹を発見したとの連絡があった。
- ・学校職員において、教室や児童の動線を見廻り、清掃、消毒を行った。
- ・当該小学校の児童に対し、小学校より注意喚起を行い、保護者に連絡した。
- ・高崎市環境政策課職員において発見地点及びその周辺における生息状況調査を実施。新たな成体、卵のうは発見されなかった。
- ・発見した成体2匹は、セアカゴケグモのメスの特徴である腹部背面に赤色の帯状の模様が確認できたため、セアカゴケグモのメスと判定した。

2 今後の対応

発見地点及びその周辺における生息の可能性を排除できないため、引き続き、情報収集するとともに、住民に対して高崎市から注意喚起を行う。

3 セアカゴケグモとは

- ・セアカゴケグモはオーストラリア原産のクモです。
メスは体長が1センチメートル程度、暗褐色又は黒色で、腹部背面に赤色の帯状の模様があり、毒を持っています。
オスに毒はありません。
- ・本来日本には生息しないクモですが、海外からの貨物等に付着して国内各地に侵入してきたと考えられています。
- ・基本的にはおとなしく攻撃性はありませんが、素手で触らないでください。
- ・駆除する場合は、市販の殺虫剤を噴霧する、熱湯をかける、靴で踏みつぶす等の方法があります。
- ・万が一咬まれてしまったときは、すみやかに医療機関を受診してください。



セアカゴケグモ（メス）



セアカゴケグモの卵のう